



発行・前橋市役所 〒371前橋市大手町二丁目12-1・電話24局1111(大代表)/編集・総務部広聴文書課/毎月1日・15日



とじて保存してください いつかまた お役にたちます 0

0

新設 ママン マン マン マン マン (14) (14) (14) (14) (14) (14) (14) (14)	季季 30日の指定町内まで 年始は1月4日から
- デーマーチ担った矢端さん…8面 「デーマーチ担った矢端さん…8面	

## 昭和62年12月1日号

広報まえばし





新鮮な野菜の安売りに人気が集 中、動物コーナーは子供天国。先 月22日の農業まつりは、1万2,000 人の人出でにぎわいました。











政ス











覧会のものでした。おわびして の5周年展」の写真は、別の展 の欄で掲載した「市民文化会館 訂正 本紙11月 日号2面のこ

一発に

中学校PTA連合会主催の研究

による郷土芸能の披露も。市小

実践発表や表彰、そして児童 市PTAの研究大会

云が先月三

会期は今

開会

N

見が交されていました。

3 広報まえばし	昭和62年12月1日号	
		4日こ四の市
しただし しないと 農業委員会が認めた 大だし の 農の親族または 配偶者 3 6 2 3 6 2 3 、 農 本 た に 従 事務局 つ に 彼 た は 社 し な い る 人 ② 小 い る 人 ② 一 い る 人 ③ 十 「 「 に い る 人 ③ 十 「 「 い る 人 ③ 十 「 「 い ら し て い る 人 ③ 十 「 「 い し て い る 人 ③ 十 「 「 い し て い る 人 ③ 十 「 「 い し て い る 人 ③ 十 「 「 い し に し 記 に む 記 に 記 に む 記 に む に 記 に む に む に 記 に し て い る 人 ③ 十 「 「 い し こ い こ し こ い る 人 ③ 十 「 「 い 」 し こ い る 人 ③ 十 「 「 い 」 し こ い る 人 ③ 十 「 「 い こ し こ い る 人 ③ 十 「 「 い こ し こ に は 社 員 こ の む た は 社 員 こ の の の の の の の の の の の の の		
<ul> <li>*</li> <li>*<td>・ 守りましよう。 で すりましよう。 をな交通事故 お互いに尊い命を守りましょう</td><td>K在車助バ会引十日わいら来耳で高い言葉に、年末年始の交通「無事故で年越し明るい年始」</td></li></ul>	・ 守りましよう。 で すりましよう。 をな交通事故 お互いに尊い命を守りましょう	K在車助バ会引十日わいら来耳で高い言葉に、年末年始の交通「無事故で年越し明るい年始」
年本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員の自宅、前橋地 に本市の人権擁護委員(執称略) の43000000000000000000000000000000000000	<ul> <li>ママすカ の 市 の 市 な で す の 市 で な で す の た の 市 で な で で す で の 市 で の で</li></ul>	でナバ、欠雪星云が変い色こなーならだれでも知っていることるな」という標語は、ドライバ
<ul> <li>●事故が発生しやすい場所 交通事故の多くは、交差点や その近い場所で発生しやすい場所 をの近い場所で発生しやすい場所 な(天川町〇25521) た(天川町〇25521) た(天川町〇25521) (第11000)</li> <li>●ののののので発生しています。 (第二年代田町三丁目〇301 5900)</li> <li>奈良成一(幸塚町〇 300093)</li> <li>神谷トメ(総社 3000443)</li> <li>通外一 時総社〇351)</li> <li>近江紀(平和町二丁目〇301 105)</li> <li>近江紀(平和町二丁目〇301 105)</li> <li>○…お問い合わせは広聴文書課</li> <li>〇…お問い合わせは広聴文書課</li> </ul>	、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	●たき火による火災をなくそ
まちの話題		<b>ドロック</b> 中国 に で す
<b>茸 お 年 寄 り</b> を ポ 年 寄 り と 児 本 本 寄 り と 児 本 本 寄 り たんじょう会」が 舞 台 発 表 を 楽 しみました。 で 二 回目。 子供たち 手 の 老 し た の 志 れ に よ る ス テ ー 日 、 若 宮 地 匹 の 老 表 を 楽 し み ま し た し た し て 「 若 宮 地 元 の ぞ 志 れ 、 児 童 ど 地 元 の 変 流 は 、 学 供 た ち 宮 小 体 育 館 で 「 若 宮 地 元 一 日 、 若 宮 地 元 一 日 、 若 宮 地 元 一 日 、 若 宮 地 元 の 変 流 は 、 学 供 た る ス テ ー し た る ス テ ー い 開 に よ る ス テ ー い に よ る ス テ ー ジ に い ち 言 い に 、 う 会 」 が 開 に 、 う 会 」 が 開 一 、 片 の で 、 二 の 三 い に よ る ス テ ー ジ 、 う に よ る ス テ ー ジ 、 い に い ち つ が に 、 う 会 」 が に い つ で 、 二 の 一 が に い ち に い ち つ が に い つ が に い た ち の 、 二 が に い こ の ち い に ち つ が に い た ち に の ち 二 が に ち い に 同 も の こ の で 、 う に し て 、 二 の ち 一 、 一 、 一 、 つ で 、 二 の つ 、 二 の ち つ 、 二 、 一 、 二 の つ で 、 つ 、 つ 、 つ で 、 一 の つ 、 、 二 つ 、 つ ち つ 、 つ う に 、 二 つ の て 、 つ う つ て 、 つ つ つ て こ つ う こ つ て っ こ つ つ て の こ つ こ つ こ の こ つ こ の こ つ て っ こ つ こ つ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ つ こ つ つ つ こ つ こ つ つ つ こ つ つ つ こ つ つ つ こ つ つ つ つ つ つ こ つ つ つ こ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	<b>今</b> の に 届け出る こ に よ や す の 周因は、 一 時 は 完 全 に 高 一 大 で 通 過 し よ う の 馬 四 二 の 周囲には 然 大 や 安 行 う ⑤ 水 が ケ ツ 、 流 行 う ⑤ 水 が ケ ツ 、 流 行 う ⑤ 水 が ケ ツ 、 流 行 う ⑤ 小 た む よ く 読 ん で 、 間 に は 大 が か り な い ち う ⑤ か い た き 火 や 本 部 <b>4</b> の の の の れ な い の た き 火 か 前 に は 光 二 の 馬 一 し よ る こ と 。 で 、 前 に は 二 、 の 市 に は 大 が か り の た き 火 中 一 本 む 名 こ と 。 。 、 、 市 に は 、 事 前 に は 大 が か り の の 、 か う い う の 方 、 ら の 方 、 ら の 大 が か り の の の た か 十 分 一 し よ る に た か 十 分 一 し よ る に た か 十 分 、 で 、 前 に は し よ う に す る ⑤ か れ い る の に す る ⑤ か い し て う に う ら の 大 か い し て う ら の 大 が か い い う の 、 、 一 で た う に す る し て う に う ら の 大 う に す る の で 、 、 一 で 、 の で 、 、 一 で 、 、 一 で て 。 の 、 つ で 、 、 つ で 、 、 つ で 、 、 つ て っ こ っ こ し て 事 か ち る の で た う 、 、 つ て っ る の で た か 、 う ら し て て っ る の ら た う 、 し て て っ る の つ っ っ 、 の つ っ っ 、 の つ っ っ っ の つ っ つ っ っ の つ っ っ 、 の つ っ 、 の つ っ 、 つ っ っ 、 つ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ っ	子共ビナではきせなっ①周囲いる場所では絶対にしない③
ママ午前九時から開会です。		
和奏供民寄で 気、た民りす。 あオち職が。	が、含すまたの澤へま 、会句るし、俳頁 み見がのた。二句	



市役所は、〒371 前橋市大手町二丁目12-1 ☎24-1111です。



12月20日间午前10時~正午、 12月20日间午前10時~正午、 清師 ★朝倉児童館 ☎65-955
人 1月6日咪=総び大会 12月3日休 小1~小6の親子、先着十五組 講師はわら工芸家・摩庭祐 時50分▽本の貸し出しは毎日の読み聞かせは毎週金曜午後 しよう」 一親子教室「しめ縄飾り作り を開催します。 話を聞く日は毎週金曜 12月9日(水=クリスマスカー 町並み、群馬の町並み」写 記念行事の一環として、「日 作り 12月16日水=クリスマ スマスの集い、先着百八十 ★日吉児童館 ☎335-2 所では、関東支部創立四十日 ₹ 24-2548 天文教室「冬至の太陽を観 行事の始まりは午後3時▽ -月6日水=新春羽根つき」 行事の始まりは午後3時 "町並み、写真屏 児童館あんない 日本建築学会関東支部群臣 ース作り 12月23日(水)= 申し込みは12月13日日 センター

第1、

さん

問い合

3木曜、午前9時30分~11時30分、

中央公民館/会員数8人/指導者·波田久代

/代表者・長野津奈子さん☎538070

し 師 、	たよ るき観 ペピー・10	2本十日月	5 ∨ 人 ∧ <i>∨</i> ∀ + 2 童 会 リ ス ド	し、 具本周馬 成 展の年支
<ul> <li>(内目ません)</li> <li>(内目ません)</li> <li>(四日間にになっていたい)</li> <li>(四日間にになっていたい)</li> <li>(四日間にになっていたい)</li> <li>(四日間にになっていたい)</li> <li>(四日間にになっていたい)</li> <li>(四日間にになっていたい)</li> <li>(四日間にになっていたい)</li> <li>(四日間にになっていたい)</li> <li>(四日間には、1000000000000000000000000000000000000</li></ul>	<ul> <li>●森下洋子・清水哲太郎主演、</li> <li>●森下洋子・清水哲太郎主演、</li> <li>日時=2月7日印午後2時 目時=2月7日印午後2時 前売り=12月6日印午前8時 日時=2月7日印午前8時 12月6日印午前8時 日時~5発売整理券を発行(2)一人 時から局館で。6日印午前8時 行りません)</li> </ul>	でです。 たるの」、お話は しててて」。 中、荒砥中。 中、荒砥中。	も受け付けますが来館の人を優 「それメロス」。 「それメロス」。 「それメロス」。 「それ、「ほくは子象の消防隊」 「それ、「ほくは子象の消防隊」 「それ、「ほくは子象の消防隊」	日時=12月6日(1)・7日()11年 時~午後5時 会場=市民文化 会館 内容=全国各地の町並み や、県内の美しい街路風景などを 写真で紹介 問い合わせ=同支 所(市立工業短大内)☎66001 1.0、場無料 ○…申し込みはいずれも午前9 ○…申し込みはいずれも午前9

	「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」。 「「「「「「「「「「」」」」。 「「「「」」」。 「「「」」」。 「「」」」。 「「」」」。 「「」」」。 「「」」」。 「」」」。 「」」」。 「」」」。 「」」」。 「」」」。 「」」」。 「」」」。 「」」」。 「」」」。 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、 「」、
	ゆの労者など表彰 市では、納税にご協力いただいている納税貯蓄組合いました。 一日二十五日に行いました。 一日四組、城東町二丁目午四組、出神町四丁目婦人会、 部町二丁目第四組、日吉町二丁目十組、城東町二丁目十組、城東町二丁目十組、城東町二丁目十組、城東町二丁目十組、大田本町一丁 三丁目二日編し会、 四十二十五日に行いました。 二丁目四組、城東町三丁目二日 二丁目二日 二丁目二日二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二丁目二日 二日 二丁目二日 二日 二日 二日 二日 二日 二日 二日 二日 二日
<b>262</b> 前 が している定期検査に合格した ものを使いましょう。 検定証印が、定期検査 に合格すると検定証印が、定期検査 いますか いますか はかりは、 している定期検査 に合格した いますか いますか していると証 に が している定期検査 に 合格した した した した した した した した した した した した した し	WWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWWW
<ul> <li>●ゼロ点</li> <li>●ゼロ点</li> <li>●ゼロ点</li> <li>●ゼロ点</li> <li>●ゼロ点に合わせましょう。</li> <li>●ゼロ点に合わせましょう。</li> <li>●ゼロ点に合わせましょう。</li> <li>●風袋引き</li> <li>●風袋の目方は意外と重いもの</li> <li>●「「」」</li> <li>●風袋の目方は意外と重いもの</li> <li>●「」」</li> <li>●風袋の目方は意外と重いもの</li> <li>●「」」</li> <li>●「」」</li></ul>	"」」、「「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「」」」、「
4 5 2 4 $\sim_{\circ}$ 4 5 2 4 $\sim_{\circ}$ 30 30 31 31 4 5 2 4 $\sim_{\circ}$ 31 31 4 5 2 4 $\sim_{\circ}$ 31 4 5 2 4 $\sim_{\circ}$ 4 5 2 4 $\sim_{\circ}$ 5 2 5 2 4 $\sim_{\circ}$ 5 2 5 2 5 2 5 $\sim_{\circ}$ 5	
内線321 とした家屋は、翌年度から固定 育税がかからなくなりますが、 電税がかからなくなりますが、 で家屋の評価の際に職員に届け 出た人は必要ありません。 い お問い合わせは資産税課 つ…お問い合わせは資産税課 ては、取り壊しの証明書などが がなかったり翌年の四月 とたくは必要あります。納 した家屋の新増築など なお、法務局に減失登記を済 した家屋の新増築など なお、法務局に減失登記を済 したるとが した。 本でで などの で家屋の評価の際に職員に届け	する年税額との過不足額の精算 が必要になります。この精算手 続きを、年末調整し、次のような人は、 確定申告をする必要がないサラリーマンにとって確定申告をする必要があります。 一の給与の収入金額が一千五百 万円を超える人の給与などを二 か所以上から受けている人。 二十万円を超える人の給与などを二 か所以上から受けようとする人でに、 確定申告をすれば源泉徴収され た所得税が還付されます。 つ…お問い合わせは前橋税務 雪型17へ。 個定資産税・都市計画税第四 期、国民健康保険税第五期世纪 でに資産税課へ の課3217へ。 「12日の納税」 「12日の納税」 「12日の約税」 「12日の割」 「12日の割」 「12日の割」 「12日の割」 「12日の割」 「12日の割」 「11月の納税」 「11月の約税」 「12日の割」 「11月の約税」 「11月」 「
m	

広報まえばし

5

昭和62年12月1日号

沿道で温かい声援を

Ш



市役所は、〒371 前橋市大手町二丁目12-1 ☎24-1111です。

昭和62年12月1日号	<u> 広報まえばし</u> 6
6 のまち歳末感謝祭 ののまち、前橋中心商店街 では、恒例のまち、前橋中心商店街 では、恒例のよち、前橋中心商店街 では、恒例の歳末大感謝祭 市会館 テーマ=和海道大樹町直営物産展や ジャガイモバター、ジャンボパ と、まるごと北海道」を盛 下バイザー・星海町11日(1)日(1)日(1)日(1)日(1) 自時=12月11日(1)日(1)日(1)日(1) 「日時=12月11日(1)日(1)日(1)日(1)日(1) 「日時=12月11日(1)日(1)日(1)日(1)日(1) 「日時=12月11日(1)日(1)日(1)日(1)日(1)日(1) 「日時=12月11日(1)日(1)日(1)日(1)日(1)日(1) 「日に消費者話・小喜次一郎さん方女=1 「日(1)までに商政課で生み出す(1)日(1)日(1)日(1)日(1)日(1)日(1)日(1)日(1)日(1)日	お年寄りの福祉向上と介護します。 一 作 た で 保護します。 で 保護します。 で 保護します。 で 保護します。 で 保護します。 で 保護します。 で 保護します。 で 保護します。 で 保護します。 で 保護します。 で 保護します。 で 保護します。 で 保護します。 の た め に 、 彩 た ち の ち 伝 ち の ち に 、 彩 た ち の 着 世 話 し ま な ち の 着 し た た う や 痴 知 保 読 し た か 売 か 痴 品 本 内 た と 介 護 し ま か 売 か 新 、 、 彩 た の 自 担 を 軽 減 す る た た の う や 痴 知 に 、 彩 た の う や 痴 知 に 、 彩 た の う や 痴 知 に 、 彩 た の う や 痴 知 に 、 う た は う う や 痴 し ま か た に う う や 新 知 、 、 等 、 事 故 、 次 ち に う う や 新 知 に 、 う 、 、 、 本 し て い る た 防 の 、 の 本 し て い る た 防 の 、 の 本 し て い う 、 の ち に う う の か か 六 六 、 の 、 の か た 、 の 、 の ち の の た ち の 、 の か 一 、 の か ち の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の ち 、 の 、 の 、 の 、 の ち の う の の 、 の ち の 、 の ち の 、 の 、 の ち の 、 の ち の 、 の ち の う の の 、 の ち の の 、 の ち の の 、 の ち の う の の 、 の ち の う の の し て う の の の の ち の の の の の の の の の の の し て う の の の た う の の た の 一 の の の の た う の の の の の の の の た の う の の の の の の の の の の の の の
岡田明*んら12人表彰 企業貢献技術者	いない場合に、原則として一週 間以内の間保護します。 費用は、食費相 当額として一部負担があります。 (私的理由は全額負担)。 ・ <b>生活用具を給付し</b> ています。 各種用具を給付しています。 各種用具を給付しています。 者種用具を給付しています。 高目=、寝たきりや独り暮らし老人の 日常生活の便宜を図るために、 各種用具を給付しています。 合種用具を給付しています。 法常集税 に、マットレス、エアーパット、 とその属する低所得世帯 高目=、寝たきり名人〉特殊寝 台、マットレス、エアーパット、
南工会議所で行われた表彰式 南工会議所で行われた表彰式	<ul> <li>◆ 2 自動消火器</li> <li>◆ 家庭奉仕員の派遣</li> <li>◆ 家庭奉仕員の派遣</li> <li>● 家庭奉仕員の派遣</li> <li>● 身体上または精神上の障害があり日常生活にお困りの人に、家庭奉仕員のお手伝いをします。 対象=①おおむね65歳以上の障害が 易者(児) 内容=食事や身の 同りの世話、洗濯、清掃、買い 物その他=所得税の状況によ り費用負担があります</li> <li>◆ 3 1 4 7 へ。</li> </ul>
	<ul> <li>・た行補助車を貸与</li> <li>市社会福祉協議会では、歩行</li> <li>市社会福祉協議会では、歩行</li> <li>う方を手助け</li> <li>し込み=同協</li> <li>こ支障がある</li> <li>申し込み=同協</li> </ul>
使康保険・厚生年金保険	●は <b>り等割引券を欠付</b> 対象=市内在住の70歳以上(大 エ7年3月31日以前生まれ)の 人(医師の同意に基づき健康保険 などで受診している人を除く)。 先着三百人割引券=一人三枚 行(二枚千円相当額)。63年3月 31日(料まで有効利用方法=割 引券が利用できるのは指定施術 のみ。施術ごとに割引券=一人三枚 のほか千円桁がかります。出最 でしみ=電話でまたは ます 申し込み=電話でまたは 書話でまたは 者上一覧 表を送付
加入範囲が拡大 中小企業者の新製品、新技術 第の開発に補助金を交付します。 かす。市の主催、共催は除く 中小企業者の新製品、新技術 などの開発 に出展した場合も対象になりま の事業所がある中小企業者の新製品、新技術 などの開発 に世産施設)の省力化、高性能 し支払われた費用 補助金を交付します。 かずれも今年度中に事業が完了 し支払われた費用 補助金を交付します。 がありましたら、社会 してください。。 の事務所へ手続きを してください。。 の事業所で 「ついずれも今年度中に事業が完了 してください。。 の事業所で がありましたら、社会 など 対象となる事業所で がありましたら、社会 の の の の の など の な の な な な の な の な な な の な な な の な の な な な な の な な な な た な の な た な な た な の な た な な な の な た な な の な な な な な の な な な な な の な た な な な な な な な な な な な な な	海外先物取り引きに関する 海外先物取り引きに関する 相談は、消費生活センターへ 寄せられる苦情の中でも、ワ ーストーにランクされていま す。例を挙げると―― で」と巧みに勧められ、契約 に」と巧みに勧められ、契約 た。その後、 保証金の追 加を請求さ
<b>国民年金だより</b> <b>サラリーマンの</b> <b>奥さん届け出を</b> ため、自分で納める必要はあり ため、自分で納める必要はあり、 なの事三号被保険者です。第三号 被保険者の保険料は、夫が加入 している年金制度から負担する ため、自分で納める必要はあり、 なたり、辞めたり、変えた時や、 やたり、辞めたり、変えた時や、 している年金手帳の厚生年金手帳の している年金制度から負担する ため、自分で納める必要はあり、 を辞めて国民年金が受けられないこと には、厚生年金や共済組合員証 のの国民年金手帳——など 二つ以上の年金 新しい年金制度では一人で年 金が原則です。一人の人に二つ	がう三れ引 大電かて と

一一	× ~ ~ ~	る 盲 印 員 保 ら ら や に こ 「 時 庁 鑑 証 険 い。 は、 勤 と	) な 保 あ す 加 三 年 上 マ し い で ( 、い 険 り る 入 号 金 六 ン	またいば ま
内線3134へ。	* * * * * * * * * * * * * *	年金についてい 日談コーナーで 「年金についてい なさん、年金についてい と」はありませんか。 「年金相談コーナーが、市役 「年金相談コーナーが、市役 「年金相談コーナーが、市役 「ていますので、お気軽にお	し生」止ご支生人金生またしい	すぎるので断ると、「ただでは すまきない」「裁判する」「家を 取り上げる」などと脅された ので、その旨を伝えると「あ と九十万円払った。解約したくなっ たので、その旨を伝えると「あ と九十万円払えば損をしない このように、素人が手を出 すと極めて危険です。あいま いな返事をしないで、はっき りした態度で断ることが大切 です。 ○…消費生活相談は商政課 〇…消費生活相談は商政課 〇…消費生活相談は商政課

広報まえばし

7

昭和62年12月1日号





持参。 (金) 、午後1時30分~3時。印鑑12月4日・11日・18日・25日

11時内

□年末年始の休館のお知らせ では休館となります。 12月28日(月から1月4日(月ま

稚園)、プ

求職等の相談会

~午後3

日時=12月17日休(毎月第三木 曜)、午前9時~正午 内容=入 場―職員研修会館 問い合わせ 会、求職、仕事の依頼など 会 =同センター 223223 シルバー人材センター ļ

午後1時

「東大寺大仏殿昭

②6487)、めぐみ保育園(岩) 談> 事前に電話で連絡 開設場 神町二丁目(335773)。市立 土曜、午後1時~5時〈面接相 開設時間= 〈電話相談〉 月曜 ~ 相手になると思います。 の各保育所でも育児相談を実施 問い合わせ―前記保育所(園)へ しています 担当者―専門職員

## 市役所は、〒371 前橋市大手町二丁目12-1 ☎24-1111です。

昭和62年12月1日号		( 広報まえばし 8
12月6日(1)=12月6日(1)=12月6日(1)=12月6日(1)=13日(1)=13日(1)=13日(1)=13日(1)=13日(1)=13日(1)=13日(1)=13日(1)=13日(1)=13日(1)=13日(1)=13日(1)=13(1)=1	坂本健一さんから。 □現金二万円=元総社地区婦人 会から。 ○…以上の五件は、社会福祉事 業基金に。 □韓球台一台―関根町・根岸と 志子さんから、心身障害者福祉 ○年の交通事故 「~十月・( )は前年同期 ○作数二三六八件(二三〇六件) ○死者 二四人( 二三人) ○係者二六四四人(二四六三人) ○個の水道指定工事店	みのです。               みのでのです。              からのです。              からのです。
		日赤で鈴木健 二さん講演会 古泉支部創設百周年記念 講演会を開催します。 古場=1月30日出午後0時30分 台場=市民文化会館 内容・講 師=「くらしの心」NHKアナ ウンサー・鈴木健二さん 申し 込み=12月21日別(必着)まで に往復ハガキで〒30前橋市大手 町一一一一日赤県支部内群馬
JR前橋駅前の大型スーパーで火災防御 訓練一。消防車など24台が出動して、素 早い消火や救助ぶりを披露。(11月26日)	ているんですよ」 モーマーチ」の実行委員会部 に行われた「第二回上州ツー デーマーチ」の実行委員会部 (無利子。一括・繰り上げ返還 も可)申し込み単在学の中学 校へ間い合わせ世学校教育課 の進学ローン 学者当 たり五十万円以内利率=年六 ・四%保証=保証基金(保証・ 大不要)または保証人一人以上 認済方法=割賦(毎月 30日日 月30日日 日 会融公 世 日 (金融公 世 三 一進	超える参加者で正直ホッとし
		* ツーデーマーチ仕掛人 矢端見治雄さん(62) 広瀬町一丁目23-11
は していた に していた に していた し し し し し し し し し し し し し	<ul> <li>とやる事は山ほどあった。</li> <li>「地元の企業や団体、ボランティアのみなさんに、物心両面で本当に心強いご支援をいただきました」</li> <li>当日も、出発式の進行、状況の把握、連絡や指示、報道</li> <li>の金融機関、農協で行っています。県内の社会福祉施設などやす。県内の社会福祉施設などやすが、中南米の救援事業に充てられる義援金に、ご協力をお願いします。</li> <li>「お問い合わせはNHK前橋</li> <li>「キ後3時、中央公民館茶室。</li> <li>さん(20)2831)</li> </ul>	んです。最初は少し不安でし たが、市長さんに相談したら す心として動いた。事務局も 自宅に置いた。 「申し込みや問い合わせな だで、寝ていられないほど電 話がかかってきましたよ」 大会のPR、参加者集め、 コースの設定、受け入れ体制
31日(秋…小石神社とお酉様(千 代田町) 18日(金) 11日(金) 11日(本): 11日(金) 10日(木): 11日(金) 10日(木): 11日(金) 10日(木): 11日(金) 11日(本): 11日(金) 11日(本): 11日(金) 11日(本): 11日(x): 11	と思っています」 こ こ し し し し し し し し し し し し し	り上がった大会が開けたら、 「県外の人には前橋のすば らしさを知っていただいたこ とでしょうし、市民の方にも ふるさとの新しい発見をして いただけたのでは」 三千を超える参加者で、大 三千を超える参加者で、大 できれば来年の三回目も 「できれば来年の三回目も
	ふるさとの自然や歴史を格調高	<。 翻题

0



## 市 の 歌

カンター 合唱団 「が取り組み、熱演の二十数分だった。 の歌の全曲が披露される。今年も市民の 祭・市民音楽のつどい」。毎年この催して八日に市民文化会館で開かれた「市民芸

トラの演奏によって構成されたもので、カンタータ赤城嶺(ね)に」である。交声曲とは合唱とオーケス 園のばらのアーチを」で始まる詞は実に六十二行も い。本市の自然や歴史を見事にうたい上げた「ばらの歌の楽譜はもちろん歌詞を紹介することができな れる。 の歌の正式な題名は「前橋市の歌 交声曲 タ形式 残念ながらスペースの関係で、市

ある。市

作詞は

曲の方は中央で活躍している作曲家の川崎祥悦 連の定型詩による部分なのである。 き」で始まり一般的に愛唱されているのは、 の演奏時間は二十分を超える。「赤城嶺に雲 る。交声曲として作られた本市の歌は、壮 が高く芸術性に富んでいると評価されてお 市内六供町に住む元群大教授の和田利男さ

90周年記 で制定された。この年は市制施行九十周年に その記念事業の一つとして市の歌は誕生し 念事業の一つ市の歌は五十七年十一月一 が、約半年かけて当たった。 市民団体の代表や学識経験者で組織する作 ぎ国体」開催の前年でもある。作成は、二

いってあ

たり、

絵曲の二

化会館の完成と市制施行九十周年を祝う式 のお披露目は同年十一月三日。会場となっ

成委員



ル・ドゥ・アマトゥール、前橋空っ風混声 されたのである。 合唱団によって高らかに演奏

あった。前橋フィルハーモニーオーケスト

の中

7

ぎ国体」で歌った、レコード 一部の工夫も多彩に 「あか やテープを作った、演奏しや

ムに加えた、小中学校でも積 行った、イベントのプログラすいように何種類かの編曲も 極的に歌い演奏したー

版 職 に

るに違いない。

(次回は「名誉市民」)

今の子供たちが大人になっ

.

り強く市民の間に根付いてい たころ、市の歌はより広くよ